

No.20

ちくまさかき

危険物防火管理協会報



信州千曲観光局

【祝 千曲坂城危険物防火管理協会設立20周年】

謹んで新年のお慶びを申し上げます。旧年中は格別のご高配を賜り、誠にありがとうございました。さて、この度千曲坂城危険物防火管理協会は本年9月1日をもちまして設立20周年を迎えます。これもひとえに皆様の厚いご支援の賜でございます。ここに心より感謝申し上げます。

そして、これまでの20年を振り返り、これを礎として、次の10年に向け設立の志を守りたいと思います。皆様にはより一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

千曲坂城危険物防火管理協会

発行日 令和5年1月 発行人 柳澤 謙二 発行 千曲坂城危険物防火管理協会

編集 千曲坂城消防本部 予防課 危険物係内（協会事務局）

千曲市大字磯部 1221 TEL 026-276-0119 FAX 026-276-9119

E-mail:cs-kbk@fdcs.or.jp



会長あいさつ



千曲坂城危険物防火管理協会
会長 柳澤 謙 二

令和5年の新春を迎え謹んで新年のごあいさつを申し上げます。
会員の皆様におかれましては、晴々しく新年を迎えられたこととお慶び申し上げますとともに、日頃より危険物に対して技術の向上、防災の普及啓発等、積極的に取り組まれ、危険物の災害防止に貢献されている事に対して、深く敬意を表します。

さて、昨年度も新型コロナウイルスオミクロン株の新たな派生型が次々と出現し、感染拡大が止まらず、当協会の活動が思うようにできませんでした。通常総会にあっては、新型コロナウイルス対策を徹底することで3年ぶりに開催することができました。

また、毎年7月1日国民安全の日に行っている少量危険物施設及びLPG施設の巡回指導、千曲市及び坂城町の小学生と園児の防火ポスターの審査、普通救命講習会は「応急手当のできる店・事業所」として皆様の協力のもと実施することができ、現在までに累計1,000名以上が受講し、106事業所に表示板の交付をしています。引き続き会員皆様の積極的な受講をお願いいたします。

その一方、令和4年の危険物事故は前年より増加しており、主な原因は施設の維持管理、操作確認の不十分等、人的要因が多く、流出事故では設備の老朽化による劣化などがあげられており、油断が危惧されるところです。会員の皆様にはソフト・ハード両面による安全確保の取り組みに再度徹底をお願いいたします。

昨年度の出来事の中で驚愕したのは、2月のロシアのウクライナ侵攻という耳を疑いたくなる様なニュースが飛び込んできたことです。この様なことは世界の人々が全く予想していなかった事であり、今なお収束の兆しが見えぬ中で、この戦争の影響により世界中で物価が高騰し、人々が住みにくい世の中へと変化しています。また、危険物施設への攻撃も耳にする昨今ですが、早く終わってほしいと願うばかりであります。

明るいニュースとしては、北京冬季オリンピック・パラリンピックで日本人選手が大活躍したこと、新型コロナウイルス感染拡大を防止しながら行動制限を緩和することにより、全国の観光地も大賑わいとなったことなどがありました。長野県内も、春には善光寺御開帳、諏訪大社御柱祭など大変な賑わいをみせ、これら大型催事の成功は県内に大きな活気をもたらしました。

結びに、この新しい年が戦争や感染症、自然災害や危険物事故のない素晴らしい1年でありますことを願い、会員皆様の御健勝と御多幸を祈念いたしまして、新年のあいさつといたします。

令和4年度 通常総会開催



令和2年度、3年度と新型コロナウイルス感染拡大のため書面会議で開催となっていた通常総会が、5月27日に規模を縮小し千曲市総合観光会館で開催されました。昨年度事業、決算等及び令和4年度事業、予算等が承認されました。

また、同席上で、長年にわたり危険物の取扱いに関して功績が顕著であった優良事業所と優良危険物取扱者に対し当協会長表彰が行われるとともに、消防庁長官表彰、関東甲信越地区危険物安全協会連合会長表彰及び長野県危険物安全協会長表彰の伝達がありました。受賞者は以下の方々です。おめでとうございます。

令和4年度 受賞者

6月10日須坂市メセナホールにて、長野県危険物関係表彰授賞式が行なわれました。

●消防庁長官表彰

【優良危険物関係事業所】

長野電子工業株式会社 様

●関東甲信越地区危険物安全協会連合会長表彰

【危険物保安功労者】

河村 洋一 様 「エムケー精工株式会社」

●一般社団法人長野県危険物安全協会長表彰

【優良事業所】

有限会社 更埴石油 様

【優良危険物取扱者】

小林 孝 様 「有限会社 炭新商店」

白鳥 文明 様 「社会福祉法人 上田明照会 ともいきライフ月影」



●千曲坂城危険物防火管理協会長表彰

【優良事業所】

アピックヤマダ株式会社 吉野工場 様

社会福祉法人 信濃整肢療護園 稲荷山医療福祉センター 様

【優良危険物取扱者】

北澤 久男 様 「ホテル ルートインコート千曲更埴」

小松 豊 様 「株式会社 八光電機」

関口 利治 様 「株式会社 SKY エナジー戸倉セルフSS」

藤澤 拓夫 様 「日精樹脂工業株式会社」

白川 和 様 「日精樹脂工業株式会社」



「応急手当のできる店・事業所」普通救命講習会を開催

10月18・19日の2日間で行われ、26名（18事業所）の会員の方が受講されました。

応急手当をする上で...

「救命の連鎖」 という4つの輪が重要になります。



その場にいる皆さんの協力が必要不可欠です !!

普通救命講習を受講して

五加保育園 武井 杏樹

私が勤めている職場は、子どもだけでなく保護者の方や地域の方々とも関わりが多くあるため、いざという時のために実際に行動できるよう今回初めて救命講習会に参加しました。

講習会では、前半にスライドを見ながら心肺蘇生に関する知識を学びました。住民による心肺蘇生やAEDを行ったときの救命率の変化やその後の社会復帰率に大きな違いが出るのが分かりました。後半は、AEDを使った実技指導が行われました。実際にAEDを手取ることは初めてでしたが一つ一つ丁寧に教えていただき、とても分かりやすかったです。

今回の講習会を通して自ら考え実践していくことが大切だと学びました。119番通報をしてから救急車が到着するまでの平均8分間に救命処置をすることで救命の可能性を高めます。少しのためらいや判断の遅れが人命に大きく影響してしまうため、迅速な判断力と行動力が必要になります。救命処置が必要な場面で力を発揮できるよう今回の講習を生かしていきたいと思えます。



第43回 千曲坂城消防本部防火ポスター 最終審査

当協会が協賛しております千曲坂城消防本部防火ポスターの最終審査が、令和4年9月21日千曲坂城消防本部会議室にて開催されました。小学生の部（低中学年の部）は46点、小学生の部（高学年の部）は132点、園児の部は182点、計360点と多くの作品が提出されました。最終審査は柳澤会長も参加し、優秀賞（千曲坂城危険物防火管理協会賞）の審査を行っていただきました。各賞の入選作品は以下の通りとなります。入選された小学生に記念品を、参加していただいた幼稚園及び保育園に紙芝居を贈呈いたしました。

小学生の部（低中学年の部）



最優秀賞（消防長賞）
植生小学校 倉沢 昌聖さん



優秀賞（千曲坂城危険物防火管理協会賞）
植生小学校 市川 萌々香さん



優秀賞（千曲坂城幼年婦人防火委員会賞）
東小学校 久保 奏輔さん

小学生の部（高学年の部）



最優秀賞（消防長賞）
植生小学校 小岩 愛実さん



優秀賞（千曲坂城危険物防火管理協会賞）
五加小学校 水野 翔太さん



優秀賞（千曲坂城幼年婦人防火委員会賞）
治田小学校 井浦 花菜さん

園児の部



最優秀賞（消防長賞）
坂城幼稚園 松下 愛菜さん



優秀賞（千曲坂城危険物防火管理協会賞）
あかね保育園 内川 菜都さん



優秀賞（千曲坂城幼年婦人防火委員会賞）
坂城幼稚園 上原 新大さん

少量危険物施設・LPガス施設 巡回指導実施



長野県 LP 協会長野支部及び千曲坂城消防本部と共催し、7月1日の国民安全の日に合わせて、一般家庭を対象とした少量危険物施設及びLPガス施設の巡回指導を千曲市磯部地区で行いました。

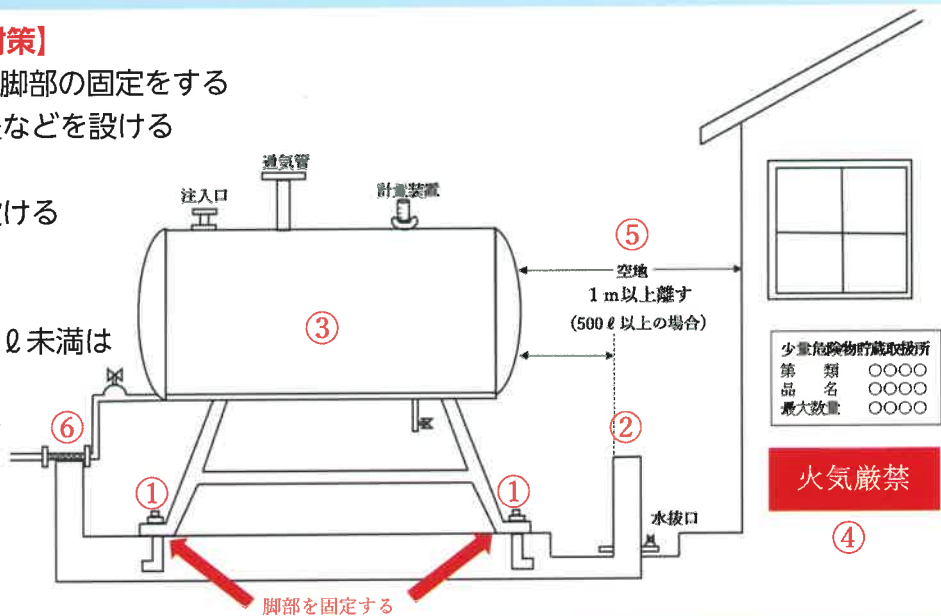
巡回指導の結果、灯油タンクは、地震などに対する転倒防止措置（脚部固定等）や灯油が漏れた場合の流出防止措置（防油堤等）がないものが多くみられ、LPガス容器は、転倒防止措置が安全に実施されていることが確認できました。

近年、全国で洪水浸水災害が多く発生し、灯油タンクやLPガス容器の流出等が発生し甚大な被害が発生しています。原因としては、灯油タンクは脚部固定未実施、LPガス容器はチェーンによる固定不足であったことがあげられます。

どちらも危険性のあるものであることを再確認し、防災減災の観点から、次の安全対策の実施をしていただくようお願いいたします。

【灯油タンクの安全対策】

- ① 転倒しないように脚部の固定をする
- ② 流出止めの防油堤などを設ける
- ③ さび止めをする
- ④ 標識・掲示板を設ける
(200ℓ以上)
- ⑤ 空地を確保する
(500ℓ以上1000ℓ未満は1m以上)
- ⑥ 配管に緩衝装置を設ける



【LPガス容器の安全対策】

「洪水浸水想定地域で1m以上の浸水が想定される地域で20kgを超える容器には、ベルト又は鎖を2本以上かけること。」と、令和3年12月1日から法改正が施行となっています。

該当する地域は対応をお願いいたします。(浸水のおそれのある地域は、国交省ハザードマップ URL で確認することができます。)

充てん容器等の流出を防止する措置の一例

対策

- ・専用固定具
- ・独立支柱
- ・浮きあがり防止容器ホルダー

イメージ例



専用固定具



独立支柱



浮きあがり防止付容器ホルダー

甲種防火管理資格 取得講習開催



令和4年6月8日～9日(千曲市総合観光会館)と10月13日～14日(千曲坂城消防本部)の2回が開催され、計51名の方が受講されました。

「防火管理」とは、火災の発生を防止し、かつ、万一火災が発生した場合でも、その被害を最小限にとどめるため、必要な対策を立て、実行することをいいます。「**自らの命、身体、財産は自らを守る**」の理念のもと、防火管理体制を築きましょう。防火管理者は、作成した消防計画に基づき、従業員への防火教育の実施、消防用設備等の自主点検及び訓練等を積極的に実施するよう心掛けてください。

また、第3回目は定員30名で2月の開催を予定しております。

- 火気管理
避難路の確保
災害時の任務
- 変形・破損はないか
製造年の確認
- 障害物はないか
扉は開閉できるか
変形・破損はないか

住宅用火災警報器 ～住宅火災への備え やればできる！～

●着火に至る経緯の例

- ・仏壇の線香が座布団の上に落ちていることに気付かずに着火した。
- ・コロッケを揚げていた時に来客があり、ガスコンロの火を消さずその場を離れたところ、天ぷら油の温度が上昇し燃え上がり、付近のタオルやのれんに着火した。
- ・寝室で電気ストーブを点けたまま就寝。何かしらの原因で電気ストーブが倒れ、木製棚と衣類に着火した。

これらは、実際に起きた火災事例です。このような気付きにくい状況でも**住宅用火災警報器**が作動し、警報音により早期に発見し大事に至らなかったケースは全国で多々あります。一人ひとりの大切な命を守るため、住宅用火災警報器を設置しましょう。(寝室と階段上部が設置義務箇所です。)

また、設置と共に重要なことが点検と交換(10年が目安)です。右記を参考にご自宅や職場で点検を行ってください。

ボタンを押す、またはひもを引いて作動確認をします。
(定期的に火災時の警報音を確認しましょう。)

正常な場合は？
正常をお知らせするメッセージまたは火災警報音が鳴ります。

ビビ、
ピーピーピー
火事です

音が鳴らない場合は？
電池がきちんとセットされているか、ご確認ください。

… しーん

●それでも鳴らない場合は、「電池切れ」か「機器本体の故障」です。取扱説明書をご覧ください。

注)警報音はメーカーや製品により異なります。

こんにちは！

事業所訪問です！

今回は

ENEOS 株式会社

北信油槽所

エムケー精工株式会社

を紹介します。

ENEOS 株式会社 北信油槽所



私達の職場は、製油所と呼ばれる施設で精製した石油製品を、鉄道輸送されたタンク貨車から屋外タンクに受け入れ、一時的に貯蔵し、タンクローリーでガソリンスタンドや工場等へ配送する為の中継基地であり、油槽所と呼ばれてます。

ENEOS 株式会社 北信油槽所は、長野県の東北信地方一帯と群馬県の一部地域の石油製品供給基地として、1962年に開所いたしました。（開所当時の社名は日本石油でしたが、石油元売会社の統合、再編による合併を重ね、現在のENEOSに至ります。）

開所以来、経済の発展に伴い年々増加していく石油製品の需要に対し、また冬期の雪害による鉄道輸送の減便に対して、お客様へ石油製品を安定供給できるよう、受入設備、屋外タンク、出荷設備の増設を行って参りました。

需要は年々減少傾向にありますが、石油製品は今でも私達の生活に欠かす事のできない最も必要なエネルギーの一つであり、今後も安全・安定操業と製品の品質確保、更には地球温暖化や環境保全にも配慮し、生活と産業を支える石油製品の適切な管理を行いながら、地域のお客様にご満足いただけるよう、社会機能維持者としての責務、及び石油元売会社としての社会的責任を果たして参る所存です。

千曲城危険物防火管理協会様、ならびに会員の皆様におかれましては、今後ともご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

エムケー精工株式会社

エムケー精工株式会社は「美・食・住」をテーマとして、洗車機や交通情報板、街頭ビジョンなどの「モビリティ&サービス事業」と、もちつき機やパン焼き機、シニア向け集音器などの「ライフ&サポート事業」を展開しています。当社は、製品の企画、開発、製造、販売、そしてアフターフォローまで全て自社で行っている一貫体制の完成品メーカーで、全国43のサービス拠点に集まるお客さまのご要望やニーズをすばやくモノ・サービスに反映できる体制を整えています。

千曲市に構える本社では、防火・防災への取組みとして、本社全社員参加による訓練を1年に2回実施しています。また、訓練実施と併せて、国内の全社員に向けて安否確認システムによる安否確認訓練を実施しています。さらに、水害対策タイムラインを含むBCP（事業継続計画）を策定しており、水害被害の防止と非常時における事業の早期復旧を図る体制を敷いています。

今後も引き続き千曲城危険物防火管理協会ならびに関係機関の皆様のご指導ご鞭撻を賜り、事故防止と社会貢献に努めて参ります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

